宇都宮市 避難所開設・運営ガイドライン



令和 2年 3月

様式集 目次

1	避難所の安全点検	
J.	避難所簡易点検リスト	1
2	受付	
近		2
/	ペット登録台帳	4
	ペットの飼育について	5
3	避難所のルール、運営組織	
	壁難所でのルール	6
	避難所の運営体制	9
近	避難所運営委員会規約(案)	10
近	避難所運営委員会等名簿	12
迅	避難所利用者でつくるグループ分け表	13
4	総合窓口	
耳	収材・調査受付票	14
	避難所内で取材・調査をされる方へ	15
浛	客とし物リスト	16
5	市災害対策本部との連絡	
(1	1) 定期的な連絡	
近	避難所状況報告書	17
(2	2)食料・物資	
爿	也区防災倉庫の備蓄物資一覧表	18
偱	in 蓄避難所の備蓄品一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
J	見童生徒用備蓄品(各小中学校)	19
牧	勿資管理簿	20
Í	食料管理簿	21
牧	勿資依頼伝票	22
Ħ	 	23

(3)人材	
派遣人員依頼書	24
ボランティア受付票	25
ボランティアの皆様へ	26
6 健康管理	
食中毒・感染症予防セルフチェックシート(両面印刷)	27
巡回診療 予約簿 (医師)	28
巡回診療 希望票 (医師)	29
巡回健康相談・育児相談 予約簿(保健師等)	31
巡回健康相談・育児相談 希望票(保健師等)	32
フ 防犯	
犯罪 (暴力・DV・性犯罪) から身を守るために	33
女性のための相談窓口	34

避難所簡易点検リスト

- ★応急的に避難所を使用するための点検です。施設に少しでも危険を感じたら使用を控えましょう。
- ★確認者の安全を第一とし、建物が明らかに危険な場合は実施しないでください。
- ※点検後、チェック欄に○又は×をチェックしてください。

	点検場	所	■点検日時:	月	日	時		分		
	体育館	校舎	点検内容	3	特記事項					
			建物が傾いていない					河川、土砂崩れ、		
			外壁が損傷していない		倒木、 	電線、	水道管	弦、ガス管などの状況) 		
外部			屋根が損傷していない							
			窓ガラスが割れていな							
			建物周辺に危険(地割	れ等)はない						
			柱の損傷はない							
			天井に損傷はない							
			内壁に損傷はない							
			床に損傷(浸水)はな	:(,1						
内			照明器具が落下の恐れ	はない						
			照明は点灯する							
			電気は使用可能							
	トイレは使用可能									
			水道は使用可能							

避難所受付簿

避難所	受付簿						
受付日	:	_					No.
			¼	· 華所 :	避難所受付	† 簿	
NO	世帯代表者氏名	世帯人数		訳)	退所日	車での避難	避難者名簿
NO	世帝代衣有氏石	(本人含む)	男	女	退別口	の有無	提出確認欄
1						有・無	
2						有・無	
3						有・無	
4						有·無	
5						有・無	
6						有・無	
7						有 • 無	
8						有・無	
9						有・無	
10						有 • 無	
11						有・無	
12						有・無	
13						有・無	
14						有・無	
15						有・無	
16						有・無	
17						有・無	
18						有・無	
19						有・無	
20						有・無	
	合計					13 ////	
i e	I HHI	I	i	Ì	1	ı	I

避難者名簿

避難者名簿											
避難所名								No.			
該当するほうに	1 避難者()	1 避難者(避難所で生活を希望する方)									
Oをつけてくだ さい。	2 在宅避難	者(自宅等で生活す	⁻ るが配給等	等を希望する	5方)・ 車	[中泊避難者					
0.55	自宅 ()										
住所											
	ふりが な 氏 名		続柄	性別	年齢	アレルギー の有無	氏名公開 の可否	特記事項(※)			
(代表者)				男・女		有・無 〇対象物質名 ()	可・否				
				男・女		有 · 無 〇対象物質名 ()	可・否				
				男・女		有 · 無 〇対象物質名 ()	可・否				
				男・女		有 · 無 〇対象物質名 ()	可・否				
				男・女		有 · 無 〇対象物質名 ()	可・否				
				男・女		有 · 無 〇対象物質名 ()	可・否				
				男・女		有・無 〇対象物質名 ()	可・否				
自家用車等 駐車の有無	有・無	(有の場合) 車種, ナンバー, 色				(有の場合) 自家用車等での 避難生活	希望する	・ 希望しない			
	ペット同行の有	ī 無	;	有・無	ŧ	(有の場合) ペットの種類					
緊急連絡先(新	見族等の連絡を	もなど)		ı							
①氏名				連絡先							
②氏名				連絡先							
避難所運営のル-	ール等を守って、	避難所で生活することに	こ同意しますが	<u>ځ</u>		はい・	いいえ				
入所年月日	入所年月日 年 月 日 ※ 職員記入欄										
退所年月日 年 月 日 居住スペース											
障がいる資格などオムツ()負傷のるDV等支	返州年月日 キ 月 日 店住人へ一人										

^{あんぴ} と あ はあい じゅうしょ しめい こうかい こじん かなら かくにん ※安否の問い合わせがあった場合に、**住所と氏名を公開**してもよいか個人ごとに 必 ず確認してください。

ペット登録台帳

避難所名

		どうぶつ		性別	とくちょう 特徴 けいろ たいかく	犬 の	か記入		т		対担当(己入欄	の
番号	ペットの なまえ	動物の しゅるい 種類	品種	でいた 避妊去勢 の有無	けいる たいかく (毛色・体格、 まいごふだ 迷子札の う む 有無など)	市 の 登録	きょうけんびょう 狂 犬 病 ょぼうせっしゅ 予防接種		かい主の 和ASS Cale 加格先	グルー プ名	入所日	退所日
記入例	タイセイ	犬	ミニチ ュアシ ュナウ	オス	灰色、中 型、迷子札	とうろくずみ 登録済 •	まゆうしゃずみ 注射済・	氏名	宇都宮 太郎		/	/
נילו			ザー	去勢済	あり	していない	していない	電話	0000			
						とうろくずみ 登録済	ちゅうしゃずみ 注射済	氏名			/	,
						していない	していない	電話			/	/
						とうろくずみ 登録済 ・	ちゅうしゃずみ 注射済 ・	氏名			/	/
						していない	していない	電話			,	,
						とうろくずみ 登録済 •	^{ちゅうしゃずみ} 注射済 •	氏名			/	/
						していない	していない	電 話			,	,
						とうろくずみ 登録済 •	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			•	,
						とうろくずみ 登録済	まゅうしゃずみ 注射済	氏名			/	,
						していない	していない	電話			,	,
						とうろくずみ 登録済 •	_{ちゅうしゃずみ} 注射済 •	氏名			/	/
						していない	していない	電話			,	,
						とうろくずみ 登録済 ・	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話				
						とうろくずみ 登録済 •	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			,	,
						とうろくずみ 登録済 •	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電 話				
						とうろくずみ 登録済 •	^{ちゅうしゃずみ} 注射済 •	氏名			/	/
						していない	していない	電話			,	,

ペットの飼い主の皆様へ

ペットの飼育について

避難所では、多くの人達が共同で生活しています。

遊離所では、多くの人達が共同で生活しています。

**
遊離がでペットを飼育するためには、次のことを守ってください。

- ・ペットは、他の避難所利用者の理解と協力のもと、飼い主が責任を持って飼育することを原則とします。
- ・ ペットは指定された場所に、必ず艦(ケージなど)に入れるか、リードでつなぐなど して管理してください。
- ・ ペットの飼育場所は、飼い主の手によって常に清潔にし、必要に応じて消毒を行ってください。
- ・ ペットの食物は原動として飼い主が角意してください。また、給質の時間を決め、その都度きれいに片付けてください。
- ・・ペットによる苦情、危害防止に努めてください。
- ・ 排便は、必ず屋外の指定された場所でさせ、後始末をしてください。
- ノミの駆像に努めてください。
- ・ 運動やブラッシングは、必ず屋外で行ってください。
- ・ 飼育方法については、宇都宮市保健所生活衛生課に相談してください。

ラフのみやしほけんじょせいかつえいせいか れんらくさき 宇都宮市保健所生活衛生課の連絡先 626-1108

・ ペットの関係で、他の避難所利用者との間でトラブルが生じた場合は、速やかに総合受けまでご連絡ください。

ひなんじょ

避難所でのルール

避難所を利用される方は、以下のルールを守るよう心がけるとともに、当番に参加する など、避難所運営にご協力ください。



・この避難所は、災害から身の安全を図り、被災した方が一定 きかんせいかつ ばしょ 期間生活する場所です。

びなんじょいがい ほしょ たいざい ひきいしゃ ふく せいかつ しぇん 避難所以外の場所に滞在する被災者も含めて生活を支援します。

・避難所は、避難所を利用する人全員が協力して運営します。

発売や性別、国籍に関係なく、避難所を利用する人々が、できる限り役割を分担し、より多くの人が避難所の運営に参画できるようにします。

- ・避難所を利用する人に合わせ部屋を移動します。
- ・立ち入りを制限した部屋には入らないでください。
- ・ 居住スペースは、「土足厳禁(靴を脱いでください)」とし、 脱いだ靴はビニール袋などに入れ各自で保管してください。
- ・ この避難所は、電気・水道などライブラインが復旧した後、 すみやかに閉鎖します。

じゅうか ひと おうきゅうかせつじゅうたく ちょうきうけい しせつ たいしょ 住家をなくした人は、応急仮設住宅などの長期受入れ施設で対処します。



出入口や階段、通路などに物を置かないでください。

避難所内外の整理整頓を行い、燃えやすいものを放置しないでください。

・ストーブなどの暖房器具は、転倒防止をし、燃えやすいもの から離れた場所で使い、換気にも注意してください。



建物内は禁煙(たばこは吸えません)です。また、お酒も飲めません。

たばこは指定された場所で吸い、吸殻は水が入ったバケツに入れるなど、完全に



避難所の運営に必要なことを話し合うため、 ひなんじょうんえいいいんかいしきしき

避難所運営委員会を組織します。

でいれいかいぎ まいにち ごぜん じゅう あん ご ご ご で ぶん かいきい 定例会議:毎日 午前 時 分 と 午後 時 分に開催

・具体的な業務は、避難所を利用する人などで編成する各運営班が行います。

*うごううけつけ かくしゅてつづ そうだんうけつけ おこね 総合受付では、各種手続きや相談受付を行います。

総合受付

7

避難所を利用する人の情報を家族(世帯)ごとに登録します。 個人情報は、公開してもよいとした人の分のみ公開します。

めいぼ **名簿**

せいかつしえん てきせつ おこね ひなんじょいがい ぼしょ たいざい 生活支援を適切に行うことができるよう、避難所以外の場所に滞在する ひきいしゃ ふく ひなんじょ りょう ひと じょうほう とうろく 被災者も含め、避難所を利用する人の情報を登録します。

- ・ 障がい者、難病・アレルギー・その他慢性疾患をお持ちの方、妊娠中の方や いまります アレルギー・その地域性疾患をお持ちの方、妊娠中の方や 乳幼児をお連れの方、宗教上の理由や言語などで特に配慮が必要な方は、
 る簿を記入する時にお申し出ください。
- · 犬や猫などのペットの情報も登録します。
- ・避難所を退所するときは、総合受付にお申し出ください。

 \Rightarrow

点灯は : 、消灯は : です。

でん とう **電 灯** あんぜん ろうか といれ しせつかんり しょう へゃ やかん てんとう 安全のため、廊下、トイレ、施設管理に使用する部屋は夜間も点灯します。

i

放送は : で終了します。

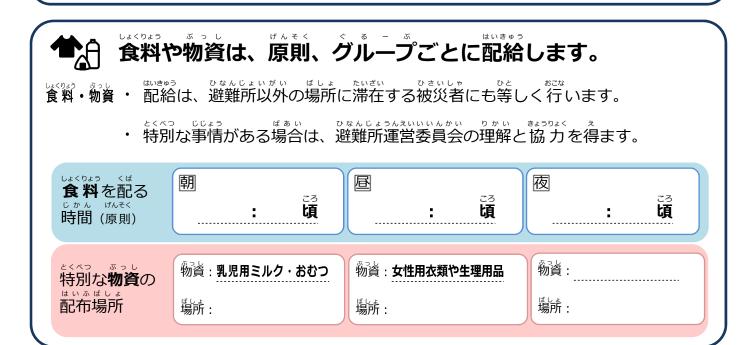
放送

ただし、緊急時には夜間に放送を行うこともあります。



- ・避難所あてに電話があった場合は放送により呼び出し、伝言を行います。(\sim \sim \sim \sim)
- ・携帯電話はマナーモードにしてください。

けいたいでんカー・フラカー こうきょう ば せいかつばしょ えんりょ 携帯電話での通話は公共の場のみとし、生活場所ではご遠慮ください。





- ・利用者全員が、清潔に使用することを心がけてください。
- ・トイレの清掃は あさ : 頃、返る : 頃、よる : 頃 に避難所利用者が交代で行い、清掃時間は放送を行います。



分別して、指定された場所へ出してください。



ペットは、他の避難所利用者の理解と協力のもと、飼い主が 責任をもって飼育してください。

ペットは決められた場所で飼育し、他の部屋には入れないでください。

避難所の運営体制

避難所運営委員会

避難所の運営に必要なことを話し合って決 める。

かい ちょう 会 **長**

ふくかいちょう

かくうんえいはん はんちょう 各運営班の班長

総務班 班長

連絡・広報班班長

食料・物資班班長

保健·衛生班班長

要配慮者支援班班長

施設管理班班長

ボランティア班班長

ひなんじょりようしゃ くる - ぶ だいひょうしゃ 避難所利用者でつくるグループの代表者 (グループ 長)

グループ名 グループ長 グループ名 グループ長

施設管理者

遊難所運営班

避難所利用者でつくるグループ

- ・部屋・地区単位、10世帯程度で組織する
- ・避難所に入所している人だけでなく、避難 所以外の場所に滞在している人のグループ もつくり、代表者(グループ長)を決める
- ・代表者(グループ長)の数が多い場合は、 部屋・階、地区ごとの互選で委員会に出席 する

年 月 日現在

各運営班

避難所での具体的な業務を行う。 各班は班長を始め3~5人程度とする。

総務班

班長

・ 名簿係

連絡・広報班

班長

食料・物資班

班長

保健・衛生班

班長

要配慮者支援班

班長

施設管理班

班長

ボランティア戦

班長

避難所運営委員会 規約(案)

(目的)

第1 自主的で円滑な避難所の運営が行われることを目的として、避難所運営委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(構成員)

- 第2 委員会の構成員は、次のとおりとする。
 - (1) 避難所利用者で編成する「(避難所利用者)グループ」の代表者
 - (2) 避難所で具体的な業務を運営する班(運営班)の代表者
 - (3) 市職員(避難所運営班)
 - (4) 施設管理者
 - (5) その他委員会で承認された者
- 2 前項の規定にかかわらず、(避難所利用者) グループの代表者数が多い場合には、互選 により委員会への出席者を選ぶことができる。
- 3 委員会で承認されたときは、継続的に活動するボランティア団体のリーダーなどが委員会に出席し意見を述べることができる。

(廃止)

第3 委員会は、電気、水道などライフラインの復旧時を目処とする避難所閉鎖の日に、廃止する。

(任務)

- 第4 委員会は、避難所の運営に必要な事項を協議する。
- 2 委員会は、毎日、午前 時と午後 時に定例会議を行うこととする。
- 3 委員会は、具体的な業務を執行するために、避難者で編成する総務班、連絡・広報班、 食料・物資班、保健・衛生班、要配慮者支援班、施設管理班、ボランティア班など必 要な班を設置する。
- 4 各運営班の班長は、第2条1項に基づき、委員会に出席する。

(役員)

- 第5 委員会に、委員の互選による会長1名、副会長 名を置く。
- 2 会長は委員会の業務を総括し、副会長は会長を補佐する。
- 3 避難所利用者の半数を占める女性の要望などを的確に把握するため、会長、副会長のいずれかは女性から選出する。

(総務班の業務)

- 第6 総務班は、総合受付での各種手続きや問い合わせ対応、避難所内の配置計画や避難所 運営日誌の作成、避難所運営委員会の事務局など、避難所運営全般に関することを行 う。
- 2 総務班は、避難所開設時に避難所利用者を登録するため、「名簿係」を編成する。
- 3 名簿係は、避難所利用者の名簿管理、利用者数の把握、安否確認などへの対応を行う。
- 4 名簿は、避難所に入所した者だけでなく、車中やテントで生活する者、避難所以外の場所に滞在する被災者など避難所を利用する者について、世帯ごとに作成する。

(連絡・広報班の業務)

- 第7 連絡・広報班は、避難所内外の情報収集・伝達・発信や取材対応などを行う。
- 2 情報の伝達・発信の際には、避難利用者の事情に合わせて複数の手段を組み合わせるなどし、避難所利用者全員に伝わるようつとめる。

(食料・物資班の業務)

- 第8 食料・物資班は、食料・物資の調達・受け入れ・管理・配給や炊き出しに関することを行う。
- 2 食料・物資班は、避難所に入所した者だけでなく、車中やテントで生活する者、避難所 以外の場所に滞在する被災者など避難所を利用する者についても等しく食料・物資を 配給する。
- 3 食料・物資は、公平性の確保に最大限配慮し、(避難所利用者)グループごとに配給する。ただし、高齢者、障がい者、乳幼児、児童、妊産婦、外国人など災害時に特に配慮を要する人には、必要に応じて優先順位をつけ、個別に配給を行う。
- 4 食料・物資班は、不要な物資が届いた時は、受け入れを拒否する。 (保健・衛生班の業務)
- 第9 保健・衛生班は、避難所内のトイレ・ごみ・水(生活用水)の管理などの衛生管理や、 医療救護口腔ケア(歯みがき等)などの健康管理、ペットに関することを行う。

(要配慮者支援班の業務)

- 第 10 要配慮者支援班は、高齢者、障がい者、乳幼児、児童、妊産婦、外国人など、災害時に特に配慮を要する人の支援や対策を行う。
- 2 要配慮者支援班は、要配慮者の支援について、他の運営班に助言を行う。 (施設管理班の業務)
- 第 11 施設管理班は、施設・設備の点検・故障対応、防火・防犯対策を行う。 (ボランティア班の業務)
- 第 12 ボランティア班は、ボランティアなどの人的支援の受け入れや管理を行う。 (その他)
- 第13 この規約に定めのないことは、そのつど、委員会で協議して決める。

附則

この規約は、 年 月 日から施行する。

ひ な ん じ ょ う ん え い い い ん か い と う め い ぼ **^!吐 ボルコピ ・モ ニー 人 ケケ ノフ ケケ**

姓舞州	里呂安貝云寺石溥	年	月	日現在
^{かいちょう} 会長				
ふくかいちょう 副会長				

市職員 しせっかんりしゃ 施設管理者

(運営班)	班長に◎、副班長に	こ○を <mark>きにゅっ</mark> こ○を記入する		
班名	氏名	グループ名	しめい 氏名	グループ名
総務班				
名簿係				
連絡・広報班				
食料・物資班				
保健・衛生班				
要配慮者支援班				
施設管理班				
ボランティア姫				

(避難所利用者でつくるグループの長)

グループ名	グループ長の氏名	グループ名	グループ長の氏名

避難所利用者でつくるグループ分け表

自治会・組名	受け入れ/ 滞在場所	グループ名	グループ長名	備考

取材・調査受付票

受付 	日時						退所日時 						
	年	月	日	()	時	分	年	月	E	∃ ()	時	分
	所 属												
代表者	氏 名												
者	連絡先(企 证。	. 雷託来	:年)									
		江八八	* 电叩田	(C)									
			所	属					氏	名			
同 行 者													
取材													
がいます。													
・調査の目的													
的	※オンエ	ア、i	己事掲載	などの ⁻	予定日:		年	月	日()			
	避難所側												
避難	付添者												
所記載欄	特記事項	Į											
欄													
〈名ʲ	刺添付場所	i >											

避難所内で取材・調査をされる方へ

避難所内では、以下の点にご注意くださるようお願いいたします。

1 避難所内では身分を明らかにしてください。

避難所内では、胸や上腕の見えやすい位置に必ず「腕章」等を着用してください。

2 避難者のプライバシーの保護にご協力ください。

- (1) 避難所内では、担当者の指示に従ってください。
- (2)原則として見学できる部分は、避難所の共有部分のみです。避難所利用者が生活している場所や、避難所の施設として使用していない場所への立入は禁止します。
- (3)避難所内の撮影や避難所利用者へインタビューする場合には、必ず本人及び担当者の 許可をとってください。特に避難所利用者の了解なしに、勝手にインタビューを行っ たり、カメラを向けたりすることは慎んでください。

3 取材に関する問い合わせは避難所運営委員会へお願いします。

- (1)取材を行う場合は、総合受付で「取材・調査受付票」に必要事項を記入し提出してく ださい。
- (2)本日の取材内容に関する放送日や記事発表の予定に変更が生じた場合には、下記の連絡先までご連絡ください。また、本日の取材に関する点などにつきましても同様に下記連絡先へお問い合わせください。

(連	絡先)				
避難	所名				
担当	者名				
電	話	()	_	

落とし物リスト

避難所名

番号	受付		落と	 こし物		落とし物の受け渡し	備考
田力	日時	拾った日	場所	内容	日時	受け取った人	── (受領の サイン等)
	:	/			:	氏名 住所 連絡先() -	
	/ :	/			/ :	氏名 住所 連絡先() –	
	:	/			/ :	氏名 住所 連絡先() -	
	:	/			:	氏名 住所 連絡先() -	
	/ :	/			/ :	氏名 住所 連絡先() –	
	:	/			:	氏名 住所 連絡先() –	
	:	/			:	氏名 住所 連絡先() –	
	/ :	/			/ :	氏名 住所 連絡先() -	
	/ :	/			:	氏名 住所 連絡先() -	
	:	/			:	氏名 住所 連絡先() -	

避難	推所	伏 況	報告書							
		<u>(避</u>	難所名)				難所状況報	告書【第	報】	
報告	者									
報告	日時				年	月	日	時	分	
避難	听連絡	先								
			難所開設日時 初回のみ記載		年	月	В	時	分	
			報告事項					備考•特記	事項	
	避難和	者数				名				
		男女		男	名•	女 名				
			子ども			名				
	内	要	障がい者			名				
°₽±	訳	配慮	乳幼児			名				
避難者		者	高齢者			名				
18			その他()			名				
	負傷者	*	軽傷			名				
	只汤1	3	重傷			名				
	在宅边	避難者	数			名				
	車中	白避難	者数			名				
ラ	電気値	吏用の	可否	可		不可				
イフ	水道值	吏用の	可否	可	•	不可				
ライ	ガス伎	吏用の	可否	可	•	不可				
ン	電話信	吏用の	可否	可		不可				
施	被害			有	•	無	被害状況:			
設	避難序	所として	ての使用	可	•	不可				
	水					名分				
必要	食料					名分				
物	寝具類	類(タオ	ール, 毛布など)			名分				
資	生活月(おむ		理用品,紙コップなど)			名分				
			没トイレなど)			名分				
その他	例)施	設周站	辺の状況など(道路陥没, ブ	<u></u> 倒壊	<u>、</u> など)					

地区防災倉庫の備蓄物資一覧表

	品名	数	備考
食料・水			
水			
4-			
生活用品			
品			
≣Љ			
設備・資機材			
資機			
松			
トイレ			
イレ			

備蓄避難所の備蓄品一覧(備蓄避難所でない学校は未配備)

品 名	数	備考
毛 布	50枚	
エアーマット	50枚	
発電機	1台	
カセットボンベ	12本	
投光機	1機	
飲料水	48本	500ml ペットボトル

児童生徒用備蓄品(各小中学校)

学校は、災害時に帰宅困難な子どもたちが一晩宿泊できるよう毛布やランタン、非常食などの防災備蓄品を備えている。

備蓄品の用途は、災害時児童生徒用であるが、人命と安全性を最優先し、次の各号に定める場合、目的外利用(自主避難者への配布等)を認めることとする。

- ① 休日時間外など帰宅困難児童生徒がいないとき
- ② 帰宅困難児童生徒へ配布しても、なお、備蓄品が余るとき
- ③ その他学校長が必要と認めるとき

<児童生徒用備蓄品>

- 〇 非常食用クラッカー
- 〇 毛布
- O LEDランタン
- O 飲料水(500mlペットボトル)

物資管理簿

				受入	保管			養量			
品名	受入日時	受入量	送付元	対応者	場所	日付	/	/	/	/	/
	月					使用					
	日 時					在庫					
	月					使用					
	日時					在庫					
	月日					使用					
	時					在庫					
	月日					使用					
	時					在庫					
	月 日					使用					
	時					在庫					
	月 日					使用					
	時					在庫					
	月 日					使用					
	時					在庫					
	月 日					使用					
	時					在庫					
	月 日					使用					
	時					在庫					
	月 日					使用					
	時					在庫					
	月日					使用 					
	時					在庫					

食料管理簿

- ・におい、外観、容器のやぶれなどの異常がないか確認してから配布する。
- ・食料は、受け入れ後すみやかに配布し、日持ちのしないものは保管しないようにする。
- ・配布された食料はすぐに食べ、残ったら必ず廃棄するよう、避難所利用者に伝える。

・昭和された良料	169 (10.		776796	·) /元未)		量	יטום נו עני	۵/۲۵۰		
品 名	日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	受入									
飲料水	 使用									
	在庫									
品 名	日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	受入									
クラッカー	使用									
	在庫									
品 名	日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/
アルファ化米	受入									
五目)	使用									
(ДД)	在庫									
品 名	日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/
アルファ化米	受入									
(山菜)	使用									
(山木)	在庫									
品名	日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/
アルファ化米	受入									
(わかめ)	使用									
	在庫									
品 名	日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	受入 :									
	使用 									
	在庫									
品名	日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	受入 					 	 		 	
	使用 									
D 4	在庫	,	,		,	,				
品名	日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	受入									
	使用 在庫									
品名										

・賞味期限を確認して、期限の近いものから消費する。

坳	咨4	衣頼(テ重	ý	壁難序	听名:								
	,	上八 不天	Д 7 7 7	Т	EL()		_	FAX	()		_	
		•				避難凡	斤 記	入欄	ī	ı				
依賴	旧時	年	月	日	()	時	分	担当者	名				
		品名				数量		箱数			,	備考		
1														
2														
3														
4														
5														
					市	災害対策	本部	記入	、欄					
受信	日時	年	月	日 (()	時	分	担当者	名				
対応	状況		対応可	•		部対応可	又は	対応不	可→	避難	推所運	営班(こ連絡	
		□ ()	防災備蓄	庫から	5搬出						
		□その他	<u></u>)
		《備考》												
44 1字	詳細													
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	иотищ													
配送	予定	年	月	日 ()	時	分頃						

- ・ 避難所で記入し原則 FAX で市災害対策本部に送付する。
- · FAX が使えない場合は伝票の控えを残し、無線などの手段で確実に相手に連絡する。
- ・ 避難所で物資を受領したら、「避難所受領サイン」欄に押印又はサインをする。また、「物資管理簿」や「食料管理簿」にも記入する。

		酉	避難所受領サイン					
出荷日時		年	月	日()	時	分	
配達者								
	TEL			FAX				
配達日時		年	月	日()	時	分	

市備蓄物資一覧(参考)

食	料	備	考						
飲料	冰								
クラ	シッカー								
アル	·ファ化米(五目)								
アル	<i>、</i> ファ化米(山菜)	特定	原材料等(アレルギー物質)2	7 品目	不使用				
アル	ノファ化米(わかめ)	不使用							
	/ファ化米(ひじき)	特定	特定原材料等(アレルギー物質)27 品目不使用						
	アルファ化米(きのこ) 特定原材料等(アレルギー物質)27品目不使用								
	ノファ化米(梅じゃこ)	-	原材料等(アレルギー物質)2						
	,ファ化米(高菜) 	特定	原材料等(アレルギー物質)2 	7 品目	不使用 ————————————————————————————————————				
資機	材 	1		ı					
調理	炊飯装置	生活	毛布	救助	担架				
理器具	ガスボンベ	生活用品	エアマット	•	救命ロープ				
	炊飯用ビニール袋		保温シート	救急資機材	軍手				
	割り箸		間仕切り	機材	救急セット				
	紙コップ		個室用テント						
	缶切	照明	ガソリン発電機	その	リヤカー				
給水	組立式水槽	照明発電	ガス発電機	の他資機材	一輪車				
用品	浄水器	燃料等	コードリール	材	ハンドマイク				
	ポリバケツ	等	投光器		テント				
	ヒシャク		強力ライト		ブルーシート				
衛生	紙おむつ 幼児用		ランタン		ラジオ				
衛 生 用 品	紙おむつ 成人用		ガソリン携行缶		雨衣(ポケットコート)				
	生理用品		灯油缶						
	タオル		カセットガスボンベ						
	ティッシュペーパー		各種電池						
	トイレットペーパー		仮設トイレ						
	ちり紙	イレ	簡易トイレ						
			便袋						

派遣人	. 負依賴		難所名	:					
		TE	L()	_	FAX()	-	
			迢	達難所	記入欄				
依頼日時	年 月	日()	時	分	担当者名			
派遣を希望	望する職種	希望人数		具	体的な第	Ě務内容	·	派遣希	望時期
市職員(避難	断運営班)	名							
ボランティア	7	名							
通訳(語)	名							
		名							
		名							
		名							
		名							
			市災害	野対策本	部記	入欄			
受信日時	年 月	目 ()	時	分	担当者名			
対応状況	対	応可 •	一部分	対応可 3	スは 対点	芯不可 → 週	達難所選	営班に連絡	
	□各部局から	6選出		災害ボラ	ランティ	アセンターに	対応要詞	青	
	□その他()		
	《備考》								
対応詳細									

- ・ 避難所では、「避難所記入欄」に記入し原則 FAX で市災害対策本部に送付する。
- ・ 市災害対策本部は「市災害対策本部記入欄」に記入し原則 FAX で避難所に回答する。

日()

分頃

· FAX が使えない場合は、無線などの手段で確実に相手に連絡する。

月

派遣予定日

ボランティア受付票

避難所名

			性		過去の	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
番号	受付日	氏名・住所・電話	別	職業	有無	活動内容
		氏名			有	
	/	住所			•	
		電話			無	
		氏名			有	
	/	住所			•	
		電話			無	
		氏名			有	
	/	住所			•	
		電話			無	
		氏名			有	
	/	住所			•	
		電話			無	
		氏名			有	
	/	住所			•	
		電話			無	
	_	氏名			有	
	/	住所			•	
		電話			無	
		氏名			有	
	/	住所			•	
		電話			無	
	,	氏名			有	
	/	住所			•	
		電話			無	
	,	氏名			有	
	/	住所			•	
		電話			無	
	,	氏名			有	
	/	住所			•	
		電話			無	
	,	氏名			有	
	/	住所			· 	
		電話	1		無	
	,	氏名			有	
	/	住所			•	
	(本88 / 7 7			* - + + 17 - = = = = = = = = = = = = = = = = = =	無	

[※]医療関係専門職ボランティアについては、市災害対策本部で受付後の従事となります。

ボランティアの皆様へ(ボランティア活動時の注意事項)

このたびは、ボランティア活動にご参加いただきありがとうございます。

皆様に、安全で気持ち良く活動していただくため、以下をよくご確認くださるようお願い します。

1 宇都宮市災害ボランティアセンターでボランティア登録はお済ですか?

また、ボランティア保険(※)への加入はお済みですか?

ボランティア活動時には、必ず保険への加入をお願いします。未加入の方は、宇都宮市 災害ボランティアセンターへお問い合わせください。

- ※全国社会福祉協議会の福祉ボランティア保険(災害時特約付き)など
- ※医療関係専門職ボランティアについては、市災害対策本部で受付後の従事となります。
- 2 活動の際は、ボランティア証など身分のわかる物を身に付けて下さい。
- 3 グループで活動する場合は、はじめにリーダーを選出してください。 リーダーとなった方は、仕事の進捗状況や完了時の報告をお願いします。
- 4 体調管理には十分ご注意ください。

体調の変化や健康管理などは、皆さん各自でご注意いただき、決して無理をしないよう にしてください。

- 5 被災された方の気持ちやプライバシーに十分配慮し、マナーを守った行動や発言・言葉使いなどに心がけてください。
- 6 食事や宿泊場所は提供できません。

ただし、被災者自身が他避難所のボランティアをする場合は、この限りではありません。

- 7 活動時の服装や持参品など(災害の種類や季節などにより適宜変更してください)
- (1) 動きやすい服装、帽子、ジャンパー、底の厚い靴、皮手袋、防塵マスク等
- (2) 懐中電灯、雨具(カッパ)、携帯ラジオ
- (3) 飲料水、弁当、ゴミ持ち帰り用袋
- (4) タオル、救急用品(傷薬、痛み止め、ガーゼ、救急ばんそうこう等)、筆記用具、保 険証のコピー、ティッシュ、小銭、地図、メモ帳
- 8 その他疑問点などがあれば、宇都宮市災害ボランティアセンターや市災害 対策本部などにご相談ください。

ボランティアの皆様には危険な活動をお願いすることはありませんが、万一、活動内容に疑問を感じることがありましたら、作業を始める前に、宇都宮市災害ボランティアセンターや市災害対策本部などにご相談ください。

両面印刷:表面

避難所における食中毒・感染症予防セルフチェックシート

避難所名: 避難者人数:日中 名、夜間 名

作成年月日: 年 月 日

記録者氏名:

①手指衛生について

1	手洗いなどに使用する水の種類	水道水	その他(蛇口付 タンク _{など})
2	トイレや手洗い場に石けん、ペーパータオル、手指消毒剤が設置してあるか	している	していない
3	手指消毒剤が使われているかどうか (量が減っているか) 確認 しているか	している	していない
4	避難者が手指衛生の必要性、重要性を理解できるよう放送や声掛け、ポスターなどで啓発しているかポスター掲示場所()	している	していない

②トイレの衛生環境について

1	1日1回以上は掃除を行い、清潔な状態であるか (1日の掃除回数: 回)	している	していない
2	掃除のやり方・手順は定められているか	している	していない
3	3 掃除を行う当番者は、掃除のやり方・手順を見ながら換気、手 袋・マスクをして清掃しているか		していない
4	オムツや汚物入れの内容物は、掃除を行う度に捨てているか している していない		していない
5	トイレ掃除は誰が行っているか()

③体調不良時の体制について

	体調不良者(発熱・嘔吐・下痢)が出た時の対応方法が決めら			
1	れており、関係者に周知されているか	している	していない	
_	体調不良者を隔離する部屋はあるか(ない場合は、隔離スペー	ある	ない	
2	スなど対応方法が決められているか)	(している)	(していない)	
_	嘔吐時に使用する消毒・処理セットを準備しているか	1 717	1 71,1+11	
3	(設置場所)	している	していない	

裏面

___ ④食品管理について

4	配給者(調理者)は、食品を扱う前に健康確認、手洗い、消毒	している	していない	
_	を行っているか	000	O Conaci	
_	期限が過ぎた食品について定期的に確認を行い、廃棄する体制	1 7117	1 711+111	
2	ができているか	している	していない	
3	配給された食品はすぐに食べるよう周知しているか	している	していない	
	食中毒予防の啓発を定期的に放送や掲示、声掛けなどで行って			
4	いるか	している	していない	
	ポスター掲示場所 ()			
5	5 アレルギーなどで食べられないものの確認が出来ているか している してい			

⑤環境衛生について

1	窓を開けるなど、定期的に居住空間などの換気を行っているか	している	していない
2	換気扇やエアコンなどの換気・空調設備が居住空間などに設置 されているか	している	していない
3	ゴミ箱が設置されてあり、ゴミは適切に収集・処理されているか	している	していない
4	居住空間などの窓には網戸などが設置されており、蚊や八工などが入ってこないようになっているか (網戸などが設置できない場合は、蚊取マットなどで対策がされているか)	している	していない
5	居住空間には温湿度計などが設置され、定期的に確認しているか	している	していない

⑥その他(問題点など)

巡回診	療予約	簿 (医	師)	避難所名				
受付日	月	日()	受付時間	時	分~	時	分
番号				ふりがな 氏 名				

巡回診療希望票(医師)

実施日			
年	月	日	

* 医師の診察を希望される方がご記入ください。症状に応じて順次診療させていただきます。

ふりがな 氏 名	1	性 別	男	・女	
住 所					
電話番号					
生年月日 (年齢)	明治・大正・昭和・平成年月	日 (•	歳)	
症状	 いつから 月 日 どのような症状 ①頭痛 ②不眠 ③倦怠感 ④吐き気 ⑤める 	まい ⑥	動悸・.	息切れ	
	⑦肩こり 8目の症状 9のどの症状 9発熱 19便秘/下痢②食欲不振 19体重減少④気持ち 決断力低下/物事に集中できない/ゆううつ/涙もろい				
	/話がまとまらない/イライラする/ぼんやり/無力感/お酒、タバコの量が増えた ⑤その他(りする時	間が増	えた)	
既往歴	高血圧、糖尿病、高脂血症、脳の病気、心臓の病気、 肝臓の病気、腎臓の病気、心の病気、結核、難病、アレルギー その他()				
現在治療中	高血圧、糖尿病、高脂血症、脳の病気、心臓の				
の病気	肝臓の病気、腎臓の病気、心の病気、結核、動	群柄、 !	レルキ	_)	
内服している薬					
相談したい内容					

健康相談・育児相談

巡回健康相談·育児相談予約簿(保健師等)

避難所名 受付日 月 ⊟ () 受付時間 時 分~ 時 分 ふりがな 番号 該当する方へ〇 氏 名 健康相談 · 育児相談 健康相談・育児相談 健康相談・育児相談 健康相談・育児相談 健康相談・育児相談 健康相談・育児相談 健康相談・育児相談 健康相談・育児相談 健康相談・育児相談 健康相談・育児相談 健康相談 · 育児相談 健康相談・育児相談 健康相談・育児相談

巡回健康相談・育児相談 希望票 (保健師等)

実施日			通番
年	月	日	

* 保健師等による健康相談・育児相談を希望される方がご記入ください。 症状に応じて順次対応させていただきます。

ふりがな 氏 名		性別	男・女
住 所			
電話番号			
生年月日(年齢)	明治・大正・昭和・平成年月	日(歳)
症状	1. いつから 月 日 2. どのような症状 ①頭痛 ②不眠 ③倦怠感 ④吐き気 ⑤めま 肩こり ⑧目の症状 ⑨のどの症状 ⑩発熱 ⑫食欲不振 ⑬体重減少 ⑭気持ち 決断力低下/物事に集中できない/ 話がまとまらない/イライラする/ぼんやりす /無力感/お酒、タバコの量が増えた	①便秘//ゆううこ	下痢
	⑤その他()
既往歴	高血圧、糖尿病、高脂血症、脳の病気、心臓の肝臓の病気、腎臓の病気、心の病気、結核、難その他(ルギー
現在治療中の病気	高血圧、糖尿病、高脂血症、脳の病気、心臓の肝臓の病気、腎臓の病気、心の病気、結核、難その他(ルギー
内服している薬			
育児相談項目	①体重の増加 ②言葉の遅れ ③人見知り ④ ⑥母乳 ⑦歯の手入れ ⑧トイレットトレーニ ⑩アレルギー ⑪偏食 ⑫食が細い ⑬その他(夜泣き 離乳食)
相談したい内容			

担罪から 身を守るために

避難所や被災地では、女性や子供を狙った犯罪(暴力・DV・性犯罪など)が発生す る恐れがあります。犯罪被害にあわないためにも、一人で行動しないようにするなど、 日頃から防犯意識をもって行動しましょう。

~犯罪被害にあわない・犯罪を未然防止するために気をつけること~

- ロ できるだけ単独行動はしない。 可能な限りひとりでの行動は避けましょう。トイレやお風呂など避難所内での 移動だけでなく、自宅にもどる時など、避難所から出る際も家族や友人と行動 するようにしましょう。
- □ 人気のない場所や死角になる場所へは近づかない 日中でも人気のない場所や、周囲から死角になる場所へは一人では近づかない ようにしましょう。また、外出時は防犯ブザーを持ち歩くなど、危険を感じた らいつでも周囲に知らせることができるようにしましょう。
- □ 見ないふりはしないで、助け合う 犯罪防止には周囲の目と気配りも大切です。もし、暴力やセクハラの被害にあ っている人がいたら、助け合い、暴力を許さない環境を作りましょう。

被害を受けたらまず相談を!

セクハラや性的な嫌がらせも犯罪です。性的な犯罪や、暴力の被害を受けた場合は ひとりで抱え込まないで、警察や専門の相談機関、信頼できる人などに相談しましょう。

≪相談機関≫

宇都宮市配偶者暴力相談支援センター 25028-633-7751 栃木県配偶者暴力相談支援センター ☎028-636-5731

【火~土曜日 9:00~17:00】 【月~日曜日 9:00~16:00】

※月~金曜日は20:00まで

25028-627-9110 【24 時間受付】

栃木県警察本部県民相談室 とちぎ性暴力被害者サポートセンター ☎028-678-8200 (とちエール)

【月~金曜日 9:00~17:30】 ※土曜日は12:30まで

33

避難所の女性のみなさまへ

被災されたみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。

避難所生活が続き、ご自身をはじめ家族や周囲の方々も身体的・精神的な疲れから、 これまでにない不安が生じることもあるかと思います。

- 被災のストレスで夫がイライラをぶつける、暴力をふるう・・・
- 夫婦や家族のことで悩んでいる・・・・
- ・避難所では相談しにくい女性としての悩みがある・・・・など

そのような場合の相談を下記の相談窓口で受け付けておりますので,ひとりで悩まず,ご相談ください。

記

≪女性のための相談窓□≫

相談窓口		電話番号•受付時間
宇都宮市配偶者暴力相談	電話番号	028-635-7751
支援センター	受付時間	火曜日~土曜日 午前9時~午後5時
(配偶者からの暴力に		※第4土曜日は 午前9時~正午
関する相談)		
宇都宮市女性相談所	電話番号	028-636-5731
	受付時間	火曜日~土曜日 午前9時~午後5時
		※第4土曜日は 午前9時~正午
とちぎ男女共同参画	電話番号	028-665-8720
センター相談ルーム	受付時間	月曜日~金曜日 午前9時~午後8時
		土曜日・日曜日 午前9時~午後4時
栃木県警察本部	電話番号	028-627-9110
県民相談室		短縮 #9110
	受付時間	24時間受付
とちエール	電話番号	028-678-8200
(とちぎ性暴力被害者サ	受付時間	月曜日~金曜日 午前9時~午後8時
ポートセンター)		土曜日 午前9時~12時30分

宇都宮市 市民まちづくり部 男女共同参画課 事業計画グループ Tm 632-2346